

医療施設長 様

鹿児島市医師会臨床検査センター

AIRS（アミノインデックス リスクスクリーニング）の検査項目追加のお知らせ

日頃より当検査センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

この度、従来の**AIRS**（Aminoindex Risk Screening）検査項目に**10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク：AILS（脳心疾患リスク）**が新たに追加されましたのでお知らせします。

AIRSは、現在がんである可能性を評価する**AICS**（Aminoindex Cancer Screening）と、4年以内に糖尿病になるリスクと10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクの**AILS**（Aminoindex lifeStyle diseases）を一度に評価する検査です。

該当する検査項目をご依頼いただく際は、ご注意くださいようお願い申し上げます。

記

1. 実施日

2019年4月15日（月）のご依頼分より

※予約検査になりますので、採血予定日の3日前までに臨床検査センターへ

ご連絡ください。(TEL 226-8827)

※従来のAIRSは、受託中止になります。

2. 項目内容一覧

◎項目内容一覧は、従来から変更ございません。

項目コード	検体 採取量	容器	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値
男性：25318 女性：25321	5mL	EDTA-2Na	10～13	－	LC/MS	－

※本項目は、血液中のアミノ酸濃度から、委託先（味の素株式会社）にてデータ解析することにより、AICS 及び AILS を報告する検査です。なお、本検査結果はその他の検査結果を考慮して総合的に判断してください。

3. 結果報告内容・受託における注意点・検体の取扱いについては、裏面をご参照ください。

3-1. 結果報告内容

AIRS は、1 回の採血で血液中のアミノ酸バランスから、現在・将来のさまざまな疾患リスクを一度に評価する検査で、以下の検査結果を報告します。

- ① AICS：現在、がんである可能性を評価する検査です。

男性AICS 5種：胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん

女性AICS 6種：胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん（子宮頸がん、子宮体がん）
・卵巣がん

- ② AILS：血液中のアミノ酸濃度バランスから、10 年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクと、4 年以内に糖尿病を発症するリスクおよび、大切な栄養素である必須・準必須アミノ酸が現在血液中で低下していないか評価し、検査結果に基づく I～IV のタイプを報告します。また、このタイプをもとに、生活改善評価情報が提供できます。なお、AILS 単独での受託はできません。

3-2. 受託における注意点

AIRS® は下記年齢の日本人（妊娠されている方を除く）を対象として開発された検査です。これらの方以外は評価対象外となります。

検査項目		評価対象	対象年齢
男性	AICS (5 種)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん	25 歳～90 歳
		前立腺がん	40 歳～90 歳
	AILS (脳心疾患リスク)	10 年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク	30 歳～74 歳
	AILS (糖尿病リスク)	4 年以内に糖尿病を発症するリスク	20 歳～80 歳
	AILS (アミノ酸レベル)	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ	
女性	AICS (6 種)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん	25 歳～90 歳
		子宮がん・卵巣がん	20 歳～80 歳
	AILS (脳心疾患リスク)	10 年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク	30 歳～74 歳
	AILS (糖尿病リスク)	4 年以内に糖尿病を発症するリスク	20 歳～80 歳
	AILS (アミノ酸レベル)	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ	

※脳卒中・心筋梗塞の方（治療中も含む）の AILS（脳心疾患リスク）値、糖尿病の方（治療中も含む）の AILS（糖尿病リスク）値や検査結果に基づくタイプは評価対象外となります。

- ① 妊娠されている方、授乳中の方、がん患者（治療中を含む）の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、検査結果に影響があるため、検査の実施はご遠慮ください。
- ② 検査前 8 時間以内に、水以外（食事、サプリメント等）は摂取せず、午前中に採血してください。（検査前日の高タンパク質の食事も避けてください）また、当日朝の運動はお控えください。
- ③ 薬剤による本検査への影響はわかっておりません。
- ④ 他項目との重複依頼は避けてください。
- ⑤ 強溶血検体や、血漿（EDTA-2Na）以外の材料での、受託はできません。
- ⑥ ご依頼の際は性別・年齢を必ず明記してください。

3-3. 検体の取扱い方法

- ① EDTA-2Na入り採血管にて血液約5mLを採取してください。
- ② 採血直後、血液を 2～3 回軽く転倒混和してください（ローラでの混和は行わないでください）。
- ③ 検体は事前にお届けしたキューブクーラー（保冷庫）に入れ、当センターへ連絡をお願いします。午前中に回収します。

以上